

第 497 回 難研セミナー

第 70 回 難治疾患共同研究拠点セミナー

下記により難研セミナーを開催しますので、多数御来聴下さい。

記

日 時： 2013 年 4 月 10 日 (水) 14 : 00 ~ 16 : 00

場 所： M&D タワー 21 階 大学院講義室 1 [湯島地区]

演 者： Prof. Marek Glezerman, M. D.

(所属 The Emma Naiman Professor of Obstetrics and Gynecology, Tel Aviv University, President of The International Society for Gender Medicine)

演 題： Gender-Specific Medicine - the struggle for the obvious

要 旨：

"Gender-based medicine (GSM)", 性差医学・医療は、男女の生体機能の差異により発生する疾患や病態における男女差を念頭において行う医療である。男女差は、胃腸機能、肺がんや抗不整脈薬による薬物療法まで及ぶ。女性は男性に比べて、薬物療法の効果が少なく害があることもあり、女性の健康を守る意味でも性差医療は重要である。基礎研究から WHO や医学部初期教育においても GSM の導入が進んできており、今まさに男性中心の医療からのパラダイムシフトを迎えつつある。本講演では GSM の内容と進展を概説し、演者が会長を務めている International Society for Gender Medicine (IGM)を紹介する。

連絡先：黒川洵子・生体情報薬理学分野（内線 4951）

共催：木村彰方・分子病態分野